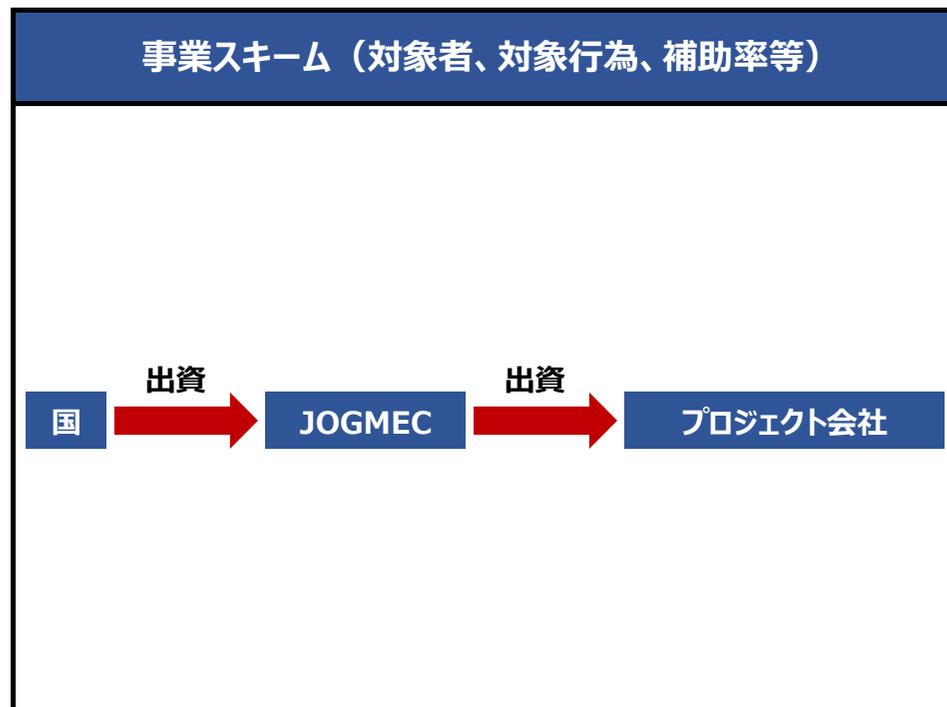


石油天然ガス田の探鉱・資産買収等事業に対する出資金

資源エネルギー庁資源・燃料部
石油・天然ガス課

令和5年度概算要求額 575.0 億円 (388.0 億円)

事業の内容
事業目的 石油・天然ガスの安定的かつ低廉な供給の確保とカーボンニュートラルへの円滑な移行を同時に実現するため、リスクマネー供給により、我が国企業による石油・天然ガスの権益獲得、水素・アンモニア等の脱炭素燃料のバリューチェーン構築、二酸化炭素回収・貯留（CCS）の事業化を促進します。
事業概要 石油・天然ガスの探鉱・開発・資産買収、水素・アンモニアの製造・貯蔵、CCS等を行う民間企業に対して、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）が、リスクマネー供給による支援を実施するために必要な出資を行います。



成果目標
我が国の石油・天然ガスの自主開発比率を引き上げるとともに、供給源の多角化により、石油・天然ガスの安定的かつ低廉な供給を確保するため、石油・天然ガスの自主開発比率を2030年に50%以上、2040年には60%以上を目指します。 カーボンニュートラルの達成に不可欠な脱炭素燃料の社会実装を進めるため、水素については2030年に最大で年産300万トン、2050年に年産2,000万トン程度、燃料アンモニアについては2030年に年産300万トン、2050年に年産3,000万トンの供給を目指します。